組合員法人の皆さまへ ｜ 実務者研修のご案内

職員を研修に出したい。でも、人手が足りない。



職員の「学びたい」を法人の力に。

講師が法人へ伺う、訪問型の実務者研修

現場の事情をお聞きし、受講しやすい環境づくりを一緒に考えます。

一人ひとりの学びがよりよいケアにつながる

介護の資格でキャリアを前へ。

毎月開校
4月～翌3月

少人数制
1講座 定員20名

法人内開催も相談可
移動負担を軽減

特養の現場と連携
組合の研修部門

介護福祉士実務者研修

毎月開校（4月～翌3月）

- 介護福祉士国家試験の受験資格に必要な研修
- 受講形態：通信＋演習
- 法人内での演習開催は個別相談
- 受講費用：保有資格により異なります。詳細はお問い合わせください

喀痰吸引等研修

随時開催

- 介護職員が実施できる喀痰吸引・経管栄養のための研修
- 講義・演習・実地研修（内容は行為の種類により異なります）
- 受講費用：行為の種類により異なります。お問い合わせください

選ばれる3つの理由

法人の現場に寄り添った研修で、継続的な人材育成をサポートします。

移動の負担を軽く
法人内での演習開催により、外部会場への移動を減らします。

現場に合わせて相談
シフトや受講人数を確認し、開催できる日程を検討します。

仲間と一緒に学ぶ
同じ法人の職員と学び、現場のケアを振り返る機会に。

まずは「うちの法人でもできる？」から。

人数や日程が決まっていなくても、ご相談ください。



お問い合わせ・お申込み

【株式会社Eぷらす】研修担当：日髙・藤崎

TEL：070-9447-2990 Mail：e.plus0107@gmail.com

ともに、よりよい介護の未来を。

受講に向けた準備 ｜ ご相談のポイント

受講できる条件を、一緒に整理します。



申し込みの前に、不安を一つずつ。
現場の状況に合わせて、受講しやすい形をご提案します。

シフトを組めるか心配…	**受講する職員・人数・時期を確認。** 現場に必要な体制を踏まえて、日程の組み方を相談します。
休みや学習時間の負担が大きい…	**演習日と通信学習の計画を早めに共有。** 勤務扱い・費用負担・学習時間の確保について、法人と職員で確認します。
費用がどれくらいかかるか不安…	**保有資格を確認して受講費用をご案内。** 教材費などの内訳や、利用できる支援制度の有無も確認します。
会場が遠い・勉強についていける？	**法人内の会場で学べるか事前に確認。** 学習の進め方や質問方法も、受講前にご説明します。

受講の流れ

一歩ずつ、確実にステップアップ。

01 通信学習
計画を立てて学ぶ
仕事や生活と両立できるよう、課題と期限を確認して進めます。

02 法人での演習
仲間と実践する
介護過程Ⅲ・医療的ケア演習など。受講科目は保有資格等で異なります。

03 修了
次の目標へ
必要な科目・評価等を満たして修了。介護福祉士の受験には別途要件があります。

開催案内	毎月開校（4月～翌3月）・定員20名。訪問日程・開催可否は個別相談。
受講費用	保有資格により異なります。詳細はお問い合わせください。
相談時期	開催希望の3か月以上前を目安に、まずはご相談ください。

受講費用をおさえる制度（参考）

詳しい内容は、お気軽にお問い合わせください。

- 教育訓練給付制度（雇用保険）
- 介護福祉士実務者研修受講資金貸付
- 人材開発支援助成金（事業主向け）
- 地域医療介護総合確保基金などによる研修支援
- 市町村独自の受講料補助

制度の内容・給付率・金額・申請期限は改定されることがあります。最新情報は各窓口でご確認ください。

まずは「うちの法人でもできる？」から。

日程・人数・保有資格・会場のご希望をお聞かせください。

- ☑ 日程・シフト
- ☑ 受講費用
- ☑ 会場
- ☑ 学習の進め方

お問い合わせ・お申込み

【株式会社Eぷらす】 研修担当：日高・藤崎
TEL：070-9447-2990 Mail：e.plus0107@gmail.com

ともに、よりよい介護の未来を。